

新潟県高体連、県陸協共催の指導者講習会をご案内いたします。

講師は、長距離指導・駅伝指導で実績のある新潟県出身の日本郵政グループ女子監督の高橋 昌彦(たかはし まさひこ)氏です。よって、長距離記録会のこのサイトで紹介させていただいています。

高校・中学・クラブチームなどカテゴリーは、関係なく参加が可能ですので、ふらっでご参加ください。

詳細は、次ページ以降をご確認ください。

## 令和6年度 陸上競技指導者講習会実施要項

- 1 趣 旨 新潟県の中等教育学校・高等学校における陸上競技の普及、競技力の向上を図るため、技術理論と指導方法並びに指導上の諸問題について研修し、指導力の向上に資する。
- 2 主 催 新潟県高等学校体育連盟 (一財) 新潟陸上競技協会
- 3 期 日 令和6年12月14日(土)
- 4 会 場 新潟テルサ 中会議室
- 5 研修内容 講 師 高橋 昌彦 氏 (日本郵政グループ女子陸上部監督)  
講演題 「オリンピック・世界選手権日本代表選手のトレーニング」  
～鈴木、関根、鍋島、廣中選手の練習スケジュールの解説～
- 6 日 程 受 付 10:00～10:20  
開 講 式 10:20～10:30  
講 演 10:30～12:00  
質疑応答 12:00～12:30
- 7 受講料 無 料
- 8 申込方法 右の二次元バーコードから申し込んでください。  
  
《問い合わせ先》  
新潟県立三条高等学校内 遠山 和志  
TEL 0256-35-5703 FAX 0256-35-5735  
申込〆切 令和6年12月 6日(金)
- 9 その他 事前に質問がある場合は、申込フォームに内容を入力してください。



## 【講師プロフィール】

高橋 昌彦（たかはし まさひこ）

1965年1月、新潟県江南区生まれ。

新潟県立新潟向陽高校卒業。日本体育大学体育学部卒業。早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士課程修了。同大学院での女子マラソン選手に関する研究論文は「ランニング学会」で学会

賞を受賞。新潟県の中学校教員（神林村立平林中学校）退職後、プロトライアスロン選手として活躍。第一回アジア選手権5位、カナダアイアンマン6位、第一回デュアスロン・カナヤカップでは日本一。その後、小出義雄監督指導の下、アシスタントコーチとして鈴木博美選手や高橋尚子選手をサポート。有森裕子選手の専属コーチも務め、99年のボストンマラソン（3位）を指導した経験を持つ。

UFJ銀行、トヨタ車体、東京電力で監督を歴任。

2014年4月、日本郵政グループ女子陸上部の初代監督に就任。創部3年目の2016年、第36回全日本実業団対抗女子駅伝で初優勝（大会歴代最速優勝）2019年、2020年は連覇。これまでに、大南博美・敬美姉妹（UFJ銀行→トヨタ車体）、鈴木亜由子、関根花観、鍋島莉奈、そして廣中璃梨佳（以上日本郵政G）ら、女子5000m、10000m、マラソン等で、日本代表選手を多数輩出してきた。

